

◆読売日本交響楽団特別演奏会

ヴァレリー・ゲルギエフの読
響初登場である。いつぞやも日
露合同オケでシヨスタコヴィ
チの「レニングラード」を演奏
したりして、大掛かりなスペク
タクル作品がお好みのようなが、
今回もその路線。なんとベルリ
オーズの巨大な「レクイエム」
である。そのうちマーラーの
「千人」でもやるんじゃないかろ
うか。ちなみに合唱はキローフ歌
劇場合唱団。テノール独唱は中
鉢聡。演奏者総数ははっきり数
えたワケではないが、200人
前後であろうか。だからさすが
に物理的な音響は凄まじい。合
唱団もオケに伍するパワフルさ
を備えていた。ただそれに伴っ
て、声、特にテノールは終始硬
直気味。それはともかく、音量
や編成の割には響きが平面的で、
音色も含めて、ベルリオーズ特
有の奇怪さと斬新さと過激さの
入り交じったオーケストレーシ
ョンが、あまり鮮やかに表現さ
れないのは物足りない。リリカ
ルで静謐、そして室内楽的なサ
ンクトゥスが最も美しかったの
も（テノール・ソロは多少不安
定ではあったが絶妙！）、皮肉と
言えば皮肉である。（11月25日、
サントリーホール）（石原立教）



▲東京ニューシティ管弦楽団（©今中親雄）



▲岐阜交響楽団

◆東京ニューシティ管弦楽団

第33回定期演奏会

常任指揮者内藤彰による日本
初の新ブライトコップ版を使用
したベートーヴェン交響曲チク
ルスの第三回は普通配置の108
664型の中型オケにより、前
半はまずベートーヴェン交響曲
第四番変ロ長調。大ホールには
やや編成が小さ過ぎ、音量不足
のせいかな一つ効果的ではない
が、古楽器派の影響を受けたス
カッとした現代的なスポーティ
ーな演奏。第1楽章は提示部末
尾の普通カットされる不自然な
低弦がはつきり聞こえ、また終
結部が1小節短くされていた。

次はイェルク・デムスに師事
したこともある関秀比阿ニス
ト西山郁子のソロによるピアノ協
奏曲第三番ハ短調で、これまた
ヘンレ新版を使った秀演だった。
後半はベートーヴェン交響曲
第六番へ長調「田園」もやはり
全体に薄味で速めのテンポによ
る爽やかな名演。流れるように
活き活きと奏された第2楽章全
体には低弦以外の弦とチェロの
ソロパートに弱音器が使われ、
和音の違いも。ベートーヴェン
は「田園」にも緩徐楽章など書
かなかつたに相違ない。（11月26
日、東京芸術劇場）（浅岡弘和）

◆カトリン・シヨルツ

&ベルリン室内管弦楽団

89年日本国際音楽コンクール
の覇者カトリン・シヨルツが、
ソリスト兼音楽監督を務めるベ
ルリン室内管弦楽団とともに来
日し、モーツァルトを中心とし
た得意レパートリーを聴かせた。
当夜前半はドイツヴェルティメン
トK136とヴァイオリン協奏
曲第5番。指揮者でもあるシヨ
ルツは協奏曲のトゥツティにも
弾き振りで参加したのち、晴れ
やかな音色でアダージョを開始。
素直でけれん味のない音楽性は
健在だ。彼女のそうした持ち味
はこの室内オーケストラの体質
としてもしつかり反映されてい
るので、モーツァルトの天真無
縫な音楽がまことによく似合う。
ヨアヒムによるカデンツァも独
特の透明感のある美音で奏され
た。後半はバッハ「アリア」、シ
ューベルト「アヴェエ・マリア」、
マスネ「タイスの瞑想曲」、ドヴ
オルザーク「わが母の教えたま
いし歌」など小品と「アイネ
・クライネ・ナハトムジーク」。

『タイス』「わが母」は弦楽合奏
用に創意を凝らした編曲がなさ
れ、興味深く聴くことができた。
（11月27日、かつしかシンフォニ
ービルズ）（萩谷由喜子）

◆日本フィルハーモニー交響楽団

第555回定期演奏会

コンサート形式ではあるが、
コンサートに接することのな
いブッチーニの歌劇「つばめ」
が演奏された。指揮はジャンル
イジ・ジェルメット、マゲダ
にはアンナ・クオ（S）、ルッジ
エーロには佐野成宏（T）、リゼ
ットには澤畑恵美（S）、そして
合唱は二期会というのが主な布
陣。開始の一撃からしてホール
にはカバリとした明るい響きが
炸裂し、そこに適度な甘さと芳
香すら乗せて、いかにもイタリ
アの作品をイタリあの指揮者が
振っているというジャスト・フィ
ットの心地よさに満たされる。

指揮ぶりはいささか複雑な部分
と精密な部分が交錯するけれど、
矢継ぎ早に繰り出される指示、
それに対するオケや歌手の反応、
そして実際に鳴らされる音など
から総合的に判断すると、いか
にその指揮が音楽そのものを明
快に体現しているかを実感でき
る。歌手では松本美和子の娘で
あるアンナ・クオが、技術・音楽
性・容姿ともに絶品。何より知
的に整理整頓された音楽作りと、
最後までいささかの崩れも見せ
ぬ技術が素晴らしい。（11月27日、
サントリーホール）（石原立教）